

## 飛行機搭乗からピックアップまで

基本情報：当校 CELI は、正式名 Cleverlearn English Language Institute, Inc.

住 所：Cleverlearn Residences, Saac II, Mactan Lapu-Lapu City 6015 Cebu.

電話番号：+63 (フィリピン国番号) (032) 495-9955

担当者名：関原 拓 [hiraku.sekihara@celicebu.com](mailto:hiraku.sekihara@celicebu.com)

: Front office [reservation@celicebu.com](mailto:reservation@celicebu.com)

### 入国カードのフィリピンへの渡航目的について

正確には「留学」「語学研修」なのですが、  
ここではHOLIDAY/PLEASURE：余暇・観光のボックスにチェックを入れてください。

### 入国審査(Immigration Check)

飛行機から降りると搭乗者は、まず入国審査を通過しなければなりません。

- 入国審査ではパスポートと機内で作成した入国届書を提出します。
  - 入学許可書を持っている場合：訪問目的を聞かれる場合(What is your purpose for visiting?)は“for studying during my holidays”と答えて、入学許可書を見せれば特に問題はありません。
  - もし、入学許可書を持っていない場合は：“訪問目的を聞かれる場合(What is your purpose for visiting?)は for travel”と答えてください。フィリピンの場合、無ビザで30日まで合法的に滞在できるので問題ありません。ビザについて何か聞かれたら “I will extend Visa by myself” ビザについては自分で手配します。と答えれば特に問題はなりません。

入国審査の時、質問や点検などはほとんどありませんが、チケットを確認する場合があります。  
必ず印刷された帰国便のチケットも用意しましょう。

## 手荷物探し(Baggage Claim)

入国審査が終わったら手荷物が取れる場所に行って自分の手荷物を探してください。手荷物が紛失、破損された場合は、Lost&Found事務室でお問い合わせください。人が込んでいて、同じ形のバックも多いので自分の手荷物が探しにくい場合もありますので、取っ手などにハンカチやネームタグなどを目立つように付ける事も良いでしょう。



## 税関審査(Customs)

手荷物を取って出口から出ると税関審査を受けることになります。機内で作成した税関届書を提出して手荷物を検査するなどの手続きがあります。特別な場合を除きすぐに通過できます。

- もし、空港免税店からカメラ、時計などを購入された場合、税金を賦課する場合があります。フィリピン関税庁の指針によると、フィリピン以外の国から購入した免税品に対して関税(免税適用範囲がありません)を賦課するようになっています。
- 所持している現金の場合、10,000 ドルや 10,000 ペソまでは特に問題はありません。
- 一般的な常備薬を除いた特定医薬品の場合、所持者本人に対する医者処方箋が必須です。処方箋は英文のものを用意して、薬品名と数量も明示されなければなりません。

## ピックアップ担当者に会うまで

空港を出ましたらピックアップ担当者が新入学生を探しに行きますので、道を渡らずに空港を出た場所でそのままお待ち下さい。担当者が学校名のついたウエルカムボードと共にお迎えにあがります。



写真：写真奥がマクタン国際空港（通称セブ空港）の到着口  
学校ウェルカムボードは下記です。（日本人スタッフは空港ピックアップには付き添いません）



### 機内に持ち込むと良いもの

#### 1. パスポートと往復航空券印刷したもの

紛失に備えて2枚ずつコピーし別々のカバンに入れて保管してください。パスポートを紛失した場合、証明資料として利用します。

#### 2. 入国カードの書き方とボールペン

各種ウェブサイト提示される入国カードの記入法をコピーしたものを機内へ持ち込むと記入の際に役立ちます。

#### 3. 学校入学許可証

入国審査の際にあると便利です。

**Welcome to CLEVERLEARN!**